



広報 メロディー

4
2011



3/2 美唄女性会と市共催の「ひな祭り会」が商工会議所2階で行われました。紙芝居の読み聞かせや色紙などを使ったかわいいおひなさまを作ったあと、女性会の皆さんによる手作りの桜もちやカップケーキなどを味わい、参加した親子19組は楽しみながら桃の節句を祝いました。

巻頭 3月11日発生の東北地方太平洋沖地震について

主な内容

平成23年度市政・教育行政執行方針	3 ~ 7
小児用肺炎球菌ワクチンおよびヒブワクチン接種の一時的見合わせについて	8
「第2期青少年・子ども議会」の活動結果をお知らせします	8
北海道日本ハムファイターズ 美唄市民応援デー	9
粗大ごみ収集のお知らせ	10
こんなときは国民年金の届け出を	11

美しき唄のまち



3月11日発生の東北地方太平洋沖地震について

問合せ 総務課総務係 ☎ 6 2 ~ 3 1 3 1

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、太平洋沿岸の広域にわたり甚大な被害がもたらされました。この地震で多くの尊い命が失われたことに心からお悔やみ申し上げ、また、被害に遭われた皆様に対しまして心からお見舞い申し上げます。

現地では、食糧不足や電気・水などのライフラインがいまだ復旧しない状況にあるなど、避難所での生活は大変厳しいものになっています。つぎのとおり義援金を受け付けていますので、市民の皆様におかれましても、被災された多くの方々に対する支援にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、美唄市内におきましては、3月18日現在、地震による被害の発生は報告されていません。

▶ 義援金を受け付けています ◀

日本赤十字社北海道支部では、今回の地震発生に伴い、郵便振替による義援金を受け付けています。

口座名 日本赤十字社 東北関東大震災義援金
口座番号 00140 - 8 - 507

- ・口座名は正確にご記入願います
- ・郵便局窓口で手続きいただくと手数料はかかりません
- ・義援金は半券をもって受領証に代えさせていただきます

また、日本赤十字社の義援金窓口を市役所1階市民課生活交通係(窓口)に開設しています。

なお、美唄市赤十字奉仕団が北洋銀行前などで募金活動を行い、3月18日現在で115万906円の義援金が寄せられました。市民の皆様の温かいご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

寄せられた義援金は、日本赤十字社北海道支部を通じて被災者の方々に届けられることとなっています。

義援金に関する問合せ 市民課生活交通係 ☎ 6 2 ~ 3 1 4 2

▶ 被災地への対応 ◀

市では、全国市長会を通じ、義援金500万円を送ることとしたほか、美唄市農協・峰延農協と協力し、被災地に「雪蔵工房おぼるづき」1トンと「峰・ふっくりんこ」1トン、合計2トンの米を送りました。また、市営住宅8戸・道営住宅7戸を確保し、被災された方の要望があれば受け入れる体制を整えました。

このほか、総務省消防庁から要請を受け、緊急消防援助隊(消防隊員3名)が出動しました。

市は3月17日「美唄市東北地方太平洋沖地震被災地支援連絡会議」を設置し、国や北海道などの関係機関と連携し、被災者への支援、被災地の復旧に努めてまいります。
市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



平成22年
市制施行60年記念事業オープニングセレモニー

関係者のほか多くの子どもが参加し、
節目の年を祝いました

(市役所所蔵写真より)

連載最終回 市制施行60年を迎えて
昨年、市制施行60年を迎えた美唄。笑顔に満ちあふれ、光輝くふるさと美唄を目指して、をテーマに掲げ、記念事業としてさまざまな催しが開催されました。
5月8日のオープニングセレモニーを皮切りに、記念事業第1弾となった「びばい桜2010」では、美唄の特産品に舌鼓を打ったグルメフェアや、花柳鳴介師匠の演舞に夜空の花火が彩りを添えた「桜舞花火」などが行われ、多くの皆さんがその美しさに酔いしれました。その後も、有名歌手による音楽コンサートや、大小さまざまな風が秋の空高く舞った百万風まつりなどのイベントのほか、郷土史料館では、約500枚のパネルや昔の生活用品などから美唄の歴史を振り返った特別展が開催されるなど、あらためて私たちのまちの魅力を再発見する機会となった1年でした。

昭和25年、道内15番目の市として発足した美唄。
その歴史を当時の写真とともに振り返ります。

美唄の
60年を
ひもとく
BIBAI
60



平成23年度 市政・教育行政 執行方針

平成23年第1回市議会定例会が3月1日に開会され、市長に代わり板東副市長が市政執行方針を代読、安田教育長が教育行政執行方針を述べ、主な施策を明らかにしました。
なお、予算概要については広報メロディー5月号でお知らせします。



板東副市長



安田教育長

市政 執行方針

はじめに

昨年、市制施行60年の記念すべき年に当たり、私自身、折に触れ、これまでのまちづくりを振り返る機会がありました。
市制が施行された昭和25年から30年代にかけては、戦後の混乱から成長に向け、大きく動いた時代でありました。
その後、昭和40年代から50年代にかけては、交通網の整備や公営住宅、学校の建設などの社会資本整備とともに、炭鉱閉山という危機的な状況を経験しながらも、産業振興等に努めたことで、激動から安定へと向かった時代ではなかったかと思えます。
平成に入ってから、経済・雇用情勢の悪化と景気低迷に苦しみ、人口減少が続く中、交流人口の増加に向けた取り組みを、まちをあげて進めてまいりました。
近年「成熟社会」という言葉は、人口減少や高齢化という側面に加え、量的充足から質的充足への移行という意味も込められるようになってきているようです。市制施行60年を経た本市も「成熟社会」に入っているのではないかと感じております。
昨年、市政執行方針の中で、

「国民総幸福量」という考え方に触れましたが「幸福」とは一体何なのか、入院を経験して、私自身、改めて考えることがありました。物質的な豊かさ、確かに私たちの幸福感に結びつくものであり、近代化を進める中でも不可欠なものでありましたが、しかし、その一方で、健康や心のゆとり、充実感といったものが伴わなければ、その豊かさも空疎なものになってしまうのではないのでしょうか。
昨年12月、内閣府に「幸福度に関する研究会」が設けられ、幸福度に関する世界の動きや幸福度を測る指標設定に関する調査、研究が始まりました。物質的な価値から離れ、新たな価値を模索する時代に入ったという感じがいたします。
美唄に暮らす私たちに、少子化や高齢化が進むほど、やさしさと思いやりのあることを大切に、こころの豊かさを実感できることが重要なのだと思います。また、豊かな自然とその恵みである良質な食がこころと身体に健康をもたらし、様々な文化的な活動とその成果が温かい人間性と感動をもたらし、くれることを、改めて見つめ直すときにあると感じております。
「食・農・アートが響き合う緑のまち 美唄」という都市像を



掲げたびばい未来交響プランの策定に当たっては、このような考え方が根底にありました。
国と地方の関係や地方自治制度のあり方に関しては、これまで多くの議論が交わされてきたものの、具体的な姿は未だ明確ではありません。
そのような状況にあっても、私は、揺るぐことなく、魅力と活力にあふれ、安らぎと潤いを実感できるまちの実現に、邁進していく決意であります。
協働によるびばい未来交響プランの推進

市政執行の基本姿勢

協働によるびばい未来交響プランの推進

びばい未来交響プランの策定に当たっては、多くの市民の皆さんに関わっていただいたところであり、この計画には、市民の皆さんの希望と願いが込められていると感じております。
計画の着実な実施に向け、今ある本市の地域資源を最大限活用し、広域的な連携を視野に入れながら、市民の皆さんとの協働により、まちの魅力と活力づくりに取り組んでいくことが私の責務であります。
そのためには、多くの課題を一つひとつ解決していくとともに、財政健全化の取り組みを着実に前進させることが重要であります。これまで一定の成果をあげているところではありますが、1日でも早く財政健全化を

主要施策

実現できるよう、財政健全化計画の推進にさらに努めてまいります。
また、財政健全化にも関わる市立美唄病院の事業規模や経営形態等につきましては、地域医療のあり方全般について検討を進める中で、方向性を見出してまいります。
びばい未来交響プランのスタートの年である平成23年度の予算編成に当たっては、以上のような点を踏まえ、産業づくりと雇用対策、にぎわいづくり、環境づくりの各施策とともに、安全確保など、緊急に手当てすべきものに配慮したところであります。

平成23年度予算については、地域活性化交付金を充当する平成22年度からの繰越事業及び交付金に係る基金を充当する事業とあわせ、事業の切れ目ない執行に努め、市民生活の安全性の向上などとともに市内経済の活性化を図ってまいります。

人と情報が行き交いにぎわいが生まれるまちづくり

農商工連携
美唄産の農作物を活用した新しい商品・特産品の開発に係る試験研究から商品化・販路拡大に伴う取り組みを積極的に支援してまいります。

**農業振興**

環境に配慮した安全で安心な農産物づくりを進めるため、米などの基幹作物の振興のほか、生産基盤整備等の促進、経営の体質強化や安定化などに取り組みます。

また、農業振興地域の保全等を計画的に推進するため、農業振興地域整備計画を見直してまいります。

消費者と生産者との結びつきについては、地産地消や都市と農村との交流、農業体験や食育ICTを活用した地域の魅力発信などの活動を広げてまいります。

商工業振興

新産業創出や企業立地への支援を行うほか、産業振興計画を策定し、産業や雇用の振興を図るとともに、制度資金の利率の見直しを行い、設備投資や運転資金に関する融資の利用促進を図ります。

観光・交流**イベント等での特産品のPR、**

地場産品アンテナショップ運営の継続のほか、近隣自治体との連携による地域の魅力の発信、交流拠点施設の整備、パークゴルフ場の増設、緊急雇用対策事業を活用した観光施設での人材育成などに取り組みます。

公共交通

地域公共交通総合連携計画に基づき、市民バス東線での循環方式による実証運行やデマンド方式による乗合タクシーの実証運行に取り組みます。

情報化推進

光回線のエリア拡大を進めるとともに、まちづくりに関する情報提供の充実に努めます。

人と文化を育み交流が広がるまちづくり**子育て支援**

地域の主体的な活動の場づくりに向け、子育てサポーターなどの人材育成や関連団体・企業等の応援を得ながら、地域子育て拠点支援事業などに取り組んでまいります。

学校教育

「学力の定着」や食農教育による「特色ある教育」など、美唄らしい教育の推進に努めます。

芸術・文化・生涯学習

市民の皆さんの芸術・文化活

動への支援や郷土史料館の活性化をはじめとする生涯学習の推進に努めます。

男女共同参画

美唄市男女共同参画条例に基づき、男女がともに活躍できる社会づくりを、引き続き進めてまいります。

平和施策

まちづくりの理念である「平和の希求」を具体化するため、平和祈念事業を継続するとともに郷土史料館の特別展として、原爆展を開催し、核廃絶を願い、平和の大切さを考える機会としてまいります。

豊かな景観あふれるエコロジーマちづくり**自然保護**

国と運動した宮島沼の自然環境保全に取り組むとともに、環境学習の実施や情報提供の充実に努め、貴重な湿地の保全と賢明な利用を進めます。

環境行動

セミナーの開催等による情報提供や啓発を通じて、家庭での省エネルギーの取り組みや自動車運転時のエコドライブなど、実践的な活動を広げてまいります。

ごみ処理

生ごみを含む可燃ごみの処理方法等について、広域処理の可能性などを、引き続き、検討し



てまいります。

また、ごみの分別方法などの啓発活動等により、ごみの減量化等に対する意識の高揚を図りながら、リサイクル機器更新などによる効率的な資源ごみの処理を行い、一層のごみ減量化とリサイクルを進めます。

都市基盤整備

道路整備では、西21線、美培線及び拓北・峰樺西7号線の整備に着手するとともに、改良・舗装や側溝等の整備を進め、安全性と利便性の向上を図ります。橋りょうについては、長寿命化を図るための点検と計画的な修繕及び架換えを行うための計画の策定に着手します。

除排雪については、道路・歩道の除排雪や間口除雪を行い、安全で安心な冬の暮らしを支えます。

広域交通網の整備については、国道12号の4車線化や主要道道美唄富良野線などの道道整備、長大橋である月形大橋の早期完成に向けて、国や道などに、引き続き要望してまいります。

市営住宅については、ゆたかニータウン等の改善や東明中央団地の用途廃止を行うほか、民間住宅の改修促進のための助成を継続します。また、戸建住宅を対象とした無料耐震診断を引き続き実施してまいります。

上水道については、配水管改良事業を継続し、有収率の向上や配水管の耐震化、赤水の解消に取り組めます。

下水道については、東明・茶志内地区の整備を進め、汚水処理区域の拡大や水洗化を促進し、下水道処理区域外については、合併処理浄化槽の設置を継続して実施してまいります。

景観・緑づくり

地域での景観づくりの活動へ支援するほか、公園施設及び東明公園内のスポーツ施設の点検による長寿命化を図るための計画を策定します。

森林については、その多面的機能について学び場をつくるとともに、分収造林受託事業や防風林等整備事業の実施、民有林に対する支援を通して、保全と活用にも努めてまいります。

誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

保健



生活習慣の改善やライフステージに応じた課題の解決に向けたきめ細かな支援や検診、予防接種などによる疾病の予防に努めるとともに、子宮頸がん等ワクチン接種事業や地域の主体的な健康づくりへの支援に取り組んでまいります。

国民健康保険事業では、特定健診の受診率向上等による医療費の抑制を図るほか、国民健康保険税の税率改定の検討を進めます。

地域医療

市立美唄病院経営健全化計画及び市立美唄病院改革プランに基づく市立病院の経営健全化を推進するとともに、新たに神経内科を開設し、近隣中核病院との医療連携を強化するなど、必要な医療の確保に努めてまいります。

障がい者福祉

障がい者の方々が安心して地域で暮らせるよう、地域生活支援事業など、必要な福祉サービスを提供してまいります。

また、本市で開催される全道ろうあ者大会の開催を支援いたします。

高齢者福祉

介護予防に取り組むとともに、支援や介護が必要な状態になっても地域で安心して暮らせるよう、医療、介護、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供できる地域包括ケアシステムの体制づくりを進めてまいります。

また、一人暮らしの高齢者等の住宅に設置している緊急通報システムを更新します。

安全で安心して住めるまちづくり

防災・防犯・交通安全

防災については、災害に強い安全な地域づくりを進めるため、総合的な防災体制の強化や耐震化への対応、自主防災組織の組織化と活動の充実を図るとともに、河川整備の早期完成に向けた国への要望活動を引き続き進めてまいります。

防犯や交通安全については、関係団体等と連携を図り、安全な地域づくりのための活動を継続してまいります。

消防

消防施設整備や消防車両、消火栓の更新による出動・消火体制の充実強化を図るとともに、火災予防のための啓発活動や住宅用火災警報器の設置促進に継続して取り組んでまいります。



また、救急救命士の採用・養成を行い、救急体制の充実を図るほか、市民への救命講習会を開催し、応急手当の知識や技術の普及による救命率の向上に努めてまいります。

る学生支援制度に助成するなど、引き続き学園の運営を支援してまいります。

コミュニティ

美唄市福祉のまちづくり条例の理念に基づき、住み慣れた地域で温かな絆を保ちながら、ともに生き支え合うしくみづくりを進め、社会福祉協議会が取り組んでいる「地区社協」の立ち上げに協力するなど、コミュニティ活動や地域福祉活動の充実に努めてまいります。

みんなで力を合わせるまちづくり

協働のまちづくり

協働を担う人材の育成を図りながら、協働の輪を広げるとともに、美唄市まちづくり基本条例の見直しに取り組んでまいります。

行財政運営

本年4月から、北海道の事務移譲を受け、一般旅券の申請や交付等の手続を本市において実施し、市民の皆さんの利便性の向上に努めます。

雇用対策

北海道の緊急雇用創出推進補助事業を活用し、求職者の雇用の場の確保や観光産業の振興を図る人材育成型の事業を行います。

また、職業訓練法人美唄情報開発学園に対し、学園が創設す

むすび

現在、我が国では、少子化の問題がクローズアップされており、子育て家庭への支援に関して、カナダが先進国として注目されているのであります。移民による多文化を受け入れているモザイク社会であるカナダでは、誰も孤立させないしくみ、支援を受ける人が支援する人になつていくしくみができていると言われており、子育て家庭の親たちのための学習教材では「誰も完璧な親などいない。また完璧な子どもというものもない。お互い、できる限りのことをしていけばいいのだ」と説明されているのであります。できる人ができることをやり、それがつながっていく社会、困ったときには躊躇なく「助けてください」と声を上げられる社会を私は是非つくりたいと願っております。何もないところからつくり上げることは困難であります。一人ひとりが互いに思いやり支えあふ「福祉のまちづくり」を進めてきた美唄だからこそ、それを目指すことができるとは思いません。私には、このような真の「成熟社会」を迎えた魅力と活力のある温かなまちを、市民の皆さんとともに、築くことができるよう、精一杯取り組んでまいります。市民の皆さん、市議会議員の皆さんの一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。



教育行政 執行方針

はじめに

我が国では、少子高齢化や核家族化、グローバル化の進展などにより、社会情勢が大きく変化し続けており、特に、近年は厳しい経済環境も加わり、地域社会や家庭環境への影響が懸念されております。

こうした中、どんな社会情勢の変化にも対応し、自らの力で、時代を切り開いていく人間を、学校・家庭・地域が一体となつて育成する教育の営みこそ、変わるものない、未来への投資であり、人づくりを担う教育の果たす役割は、ますます重要になってきております。

本年度からスタートする第6期美唄市総合計画では、目指す都市像の実現に向けて、人づくり「人財」の育成に取り組むこと、人と文化を育み交流が広がるまちづくりを柱の1つとして位置づけております。

教育委員会といたしましては、未来を担う子どもたちが、将来に夢と希望が持てるよう、確かな学力や豊かな人間性、健康やかな体を育み、子ども一人ひとりの可能性を開花させる教育を進めていくとともに、すべての人々

が、生きがいを持ち、心豊かで、健康かな生活を営むことができるよう、生涯にわたって、様々な機会や場所において学習することができ、学んだ成果を生かすことのできる生涯学習社会の実現に努めてまいります。

そのためには、学校、家庭、地域と協働して、地域がもつ教育力を高めるとともに、市民一人ひとりが生涯にわたって自ら学ぶ力を育む環境づくりに努めながら、各分野における施策の推進に取り組んでまいります。

学校教育

幼稚園教育

幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期であり、幼稚園は教育の基礎づくりのための重要な役割を担っています。

このため、就園奨励補助事業により私立幼稚園に在籍する家庭の経済的負担の軽減を図るほか、幼・小連携教育実践研究により、小学校への学びの連続性に配慮した教育活動に取り組んでまいります。

また、南美唄地域に、幼稚園と保育所の機能を併せ持つ「こども園」の設置に向けた検討を進めてまいります。

小中学校教育

子どもたち一人ひとりの確かな学力と豊かな人間性、健康やかな体をバランスよく育むこ

とが必要であります。

このため、教職員と児童生徒をはじめ、教職員相互、学校と地域とのより一層の信頼関係のうえに立った学校教育活動を推進するとともに、引き続き、地域社会が一体となって学校・教職員を支え、支援していく仕組みづくりを進めてまいります。

また、新学習指導要領が小学校で完全実施となり、中学校においても来年度に完全実施となることから、各学校の教育課程の編成・実施状況を踏まえた環境整備を進めるほか、特色ある教育を推進するため、小・中学校間や市内教育機関等との学びの連携を促進してまいります。

確かな学力の向上



引き続き標準学力検査や全国学力・学習状況調査を実施し課題を明らかにするとともに、確かな学力の定着と向上に向けた取り組みとしてまとめた「確かな学力育成プラン」や学校ごとに作成する「学校改善プラン」などに基つき学習習慣や家庭学習

の定着化を目指してまいります。

また、児童生徒一人ひとりがわかる喜びを実感し主体的に学習に取り組むことができるよう、集団や個に応じた指導方法の工夫改善に取り組んでまいります。

総合的な学習の時間においては、グリーン・ルネサンス推進事業を進めるため、小学校農業体験学習の充実を図るとともに、環境教育や福祉教育、キャリア教育などに取り組んでまいります。

豊かな心の育成

自然体験やボランティア活動など、多様なふれあいの場や機会の充実に努めるとともに、道徳の時間はもとより、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動などあらゆる活動を通じて豊かな心が育成されるよう指導の充実に努めてまいります。

また、いじめや不登校などの対策につきましては、日常の変化を把握する体制の充実を図り、早期発見、早期対応に努めるとともに、適応指導教室やスクールカウンセラーなどと連携し、児童生徒一人ひとりの実態に即した指導を進めてまいります。

健康かな体の育成

自ら進んで運動に親しみ、楽しさや喜びを体感し、体力の増進が図られるよう教科指導の充実を図るとともに、薬物乱用防止教室の開催や、性に関する指導に取り組むなど、心や体の健康への正しい知識の習得に

努めてまいります。

また、小学校農業体験学習や学校給食を生きた教材として活用し、食に関する指導の充実に努めるとともに、引き続き、地元産の食材を活用するとともに衛生管理の徹底に努め、安全で安心な給食を提供してまいります。



特別支援教育

市内の関係機関で組織する美唄市特別支援教育連携協議会を中心に、美唄養護学校など関係機関と連携を密にし、望ましい特別支援教育のあり方や個別支援のあり方について検討を進めるとともに、専門家チームの機能を活用するなど、個に応じた効果的な指導が展開できるよう努めてまいります。

信頼される魅力ある学校づくり学校に対する理解が深まるよう自ら情報発信に努めるとともに「学校評価」や「学校関係者評価」を活用するなど、学校運営の改善に努めてまいります。

また、児童生徒の安全・安心の確保につきましては、学校、保護者、地域ボランティア、関係機関・団体等との連携協力のもと、子どもたちを守り育てる地域づくりに努めてまいります。

教職員の研修の充実

教職員の資質や指導力の向上のため、授業実践とその検証を組み込んだ校内研修を充実するとともに、公開研究会等を通して、その成果を広く発信してまいります。

また、情報通信技術を活用した授業が進められるようICT研修を実施するほか、空知教育センターにおける各種研修会を活用するなど、教職員の研修機会の充実に努めてまいります。

さらに、美唄の歴史や文化、伝統、地域特性を学ぶ機会を提供するなど、本市の教職員が取り組む地域に根ざした学習指導を支援するため、本年度も「ふるさと美唄研修会」に取り組んでまいります。

学校施設の整備

子どもたちの安全・安心を確保するため、小学校及び中学校の施設・設備等の改修を進めるなど、教育環境の充実に努めてまいります。

学校の適正配置

子どもたちのより良い学習環境を整備するため、東栄小学校の配置見直しを進めてまいりましたが、保護者や地域の皆様のご理解をいただき、本年4月に東小学校と統合することになりました。

高等教育

美唄尚栄高校が本年4月に開校することから、引き続き、北

海道教育委員会をはじめ、関係機関などとの連携を図り、新設高校の運営が円滑に進められるよう努めてまいります。

また、北海道中央コンピュータ・カレッジへの入学金助成事業や奨学金貸付事業を実施し、地元からの入学促進と経済的負担の軽減を図ってまいります。

社会教育

生涯学習活動の充実

本年度からスタートする「第2次生涯学習推進計画」を推進するため、生涯学習できるまちづくりを目指して、市民一人ひとりが生涯にわたり学ぶことが出来るよう、学習機会の充実を図るとともに、社会の要請に応える学習機会を提供し、地域の課題解決や地域の教育力の向上など、まちづくりと連動した生涯学習の推進に努めてまいります。

青少年の健全育成

沖縄県南城市との広域交流やジュニアチャレンジスクールなどの事業を行うほか、こどもたちが健やかに成長するために、子ども会育成連絡協議会などの青少年育成関係団体を中心に家庭・学校・地域社会との一層の連携を図ってまいります。また、地域ぐるみで子どもを育てることが重要なことから「学校支援地域本部事業」を推進し、支援体制の充実に努めてまいります。青少年センターにつきまして

は、青少年の問題行動を未然に防止するため、街頭指導や各種相談事業を実施するほか、関係機関・団体等との連携を強化し、センター機能の充実に取り組んでまいります。

放課後児童対策につきましては、現在、校区に放課後児童施設を開設していない茶志内小学校、峰延小学校、西美唄小学校の児童を対象に、それぞれ学校内に施設を開設して児童の健全育成を図ってまいります。

芸術文化の振興

NPO法人美唄市文化協会をはじめ、各関係機関・団体等との連携を図り、絵画展やコンサート開催など芸術文化に触れる機会の充実に努めるほか、老朽化した設備の改修を進めてまいります。

社会教育施設

市民の多様なニーズに応えるとともに、それぞれの施設の役割が果たされるよう、その運営に努めてまいります。

アルテピアッツァ美唄につき

ましては、NPO法人アルテピアッツァびばいをはじめ、各関係機関・団体等と連携を図りながら利用を促進し、その活動を全国・全道に向けて情報発信してまい



ります。

郷土史料館につきましては、生涯学習の学びの拠点施設として、歴史や文化をいっでも学べる環境づくりを進めてまいります。また、60年前に開催した「原爆展」を再現する特別展を開催し、市民とともに戦争の悲惨さ、平和の尊さと大切さについて考え、恒久平和を祈念する機会とします。

図書館につきましては、本年度からスタートする「第2次美唄市子ども読書活動推進計画」を推進するため、学校配本事業などの充実を図るとともに、レファレンスサービスなどによる情報提供や図書資料の充実に努めてまいります。

また、昨年急逝した美唄市出身の児童文学作家・後藤竜二氏を悼んで開催される「後藤竜二作品読書フォーラム」を支援するほか、読書感想文コンクールを実施し、子どもたちの自主的な読書活動を定着させる取り組みを進めてまいります。

図書館員が情報を検索・提供すること。

社会体育

生涯スポーツの充実

NPO法人美唄市体育協会をはじめ、各関係機関・団体等との連携を図り、各種スポーツ大会・教室等を開催するとともに、各スポーツ団体の活動支援などを通して、スポーツの普及、振

興に努めてまいります。

また、それぞれの体力や年齢に応じたスポーツ・レクリエーション活動の充実が図られるよう、総合型地域スポーツクラブ「どんまい」の取り組みを支援するほか、学校体育施設開放事業により地域におけるスポーツ活動を促進してまいります。

社会体育施設

スポーツ活動の拠点であることから、安心して快適に利用していただけるよう、指定管理者や関係団体と連携を図り、適切な施設の維持管理に努めてまいります。

むすび

次代を担う子どもたちに、どのような未来を託すことができるのか、それは、私たち大人社会が子どもたちに負う未来への責任です。

教育委員会といたしましては、本市の美しい自然や先人たちが営々と築き上げてきた伝統や文化などの、恵まれた風土や環境を生かし、ふるさと美唄の未来を担う子どもたちが健やかでこころ豊かに育つことができるよう、地域に根ざし、暮らしに学ぶ「教育行政の推進に全力で取り組んでまいります。

市民の皆さん並びに市議会議員の皆さんのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

小児用肺炎球菌ワクチンおよびヒブワクチン接種の一時的見合わせについて

問合せ 保健センター ☎ 6 2 - 1 1 7 3

3月初旬に「小児用肺炎球菌ワクチン」と「ヒブワクチン」あるいは「三種混合ワクチン」などを同時接種した乳幼児の死亡例が、全国で相次いで報告されました。

このことを受け、厚生労働省では、ワクチン接種との因果関係や同時接種の安全性などについて調査・検討しており、一定の評価を行うまでの間、小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチン接種を一時見合わせる旨の考え方を3月8日に示しました。

このため市では、市立美唄病院で実施していました両ワクチンの接種を現在見合わせています。

今後の状況につきましては、情報が入り次第速やかにお知らせします。



図書館に児童図書を寄贈

美唄ロータリークラブより、児童図書が2月24日、図書館へ寄贈されました。「子どもたちが本に親しむきっかけになれば」と平成20年度から寄贈いただいており、今回は日本の伝記などを中心とした37冊。児童図書室の入り口にロータリー文庫として設置されています。



温かい善意の輪

新1年生に交通安全マスコットを寄贈



市老人クラブ連合会女性部より、手作りのウサギのマスコット140個が3月9日、教育委員会へ寄贈されました。新小学1年生のお祝いと交通事故に遭わないようにと願いを込めながら、毎年干支にちなんで製作しており、4月6日の入学式の日に児童へ渡されます。

ソフトテニスで 全国大会出場！



1月17日に札幌市で開催された「第7回北海道小学生インドアソフトテニス選手権大会兼第10回全国小学生ソフトテニス大会予選会」男子小学4年以下の部で、野口輝太くん(東小4年)・水口颯太くん(札幌市)ペアが3位に入賞し、3月29～31日に千葉県で開催される全国大会へ出場します。

野口くんは「全国大会で優勝できるよう頑張ります」と力強く抱負を語ってくれました。

第1回議会 (平成22年8月28日)

当選証書交付、
自己紹介、議場見学



第2回議会、 課外活動第1回 (平成22年10月9日)

正副議長選出、
市内施設見学



課外活動第2回 (平成22年11月27日)

国際交流ミーティ
ングに参加



課外活動第3回 (1月9日)

びばいっ子フェス
ティバルに参加



第3回議会(2月26日)

議員として活動した感想発表、これからのまちづくりに向けた提案

【主な提案内容】

- 学校授業でもっと美唄のことを学べるようにする
- 美唄の特色ある食べ物を積極的にPRする
- 美唄を訪れた人のために案内地図をつくる
- 公園の遊具を新しくしたり、清掃もきちんとする
- コンビニ強盗があったので防犯対策をしっかりと
- 高校生がかかわることができる活動を増やす

市では、未来のまちづくりを担う若い世代に、まちの姿を知ってもらい、市への提言や実践活動などにつなげてもらうことを目的に「第2期青少年・子ども議会」を設置し、小学生・高校生までの11人が、昨年8月～今年2月までの間、市内の施設見学や市内に住んでいる外国人との交流、幼児や高齢者との親交を深める活動などを行い、最後にこれからのまちづくりに向けた提案を発表しました。

問合せ 地域経営室協働推進グループ ☎ 62-3137

「第2期青少年・子ども議会」の 活動結果をお知らせします

美しき唄のまちライブ 出演者募集



申込・問合せ 地域経営室協働推進グループ
☎ 62-3137へ

市では、毎年美唄駅で「美しき唄のまちライブ」を開催しています。



このライブは美しき唄のまちと書く市の名前にちなみ、美唄駅の2階通路(市道コスモス通)を「唄」で満たし、市民の皆さんに楽しんでいただくとともに、アマチュア音楽家の育成、まちの賑わいづくり、市外への情報発信などを目指すものです。

応募資格 アマチュアの方であれば編成や演奏のジャンルは問いませんが、基本的にアコースティック(生の音)でお願いします

開催時期 5～10月の間、月1回開催予定(1回のライブ出演者は2組)

市の施設の「指定管理」を行います

問合せ 契約管財課契約・管財グループ ☎ 62-3136

平成22年度で指定管理の期間が終了した施設について、今年度から引き続きつぎのとおり指定管理を行います。

●指定管理の期間

平成23年4月1日～平成26年3月31日(3年間)

施設の名称	指定管理者となる団体
美唄市総合体育館	特定非営利活動法人 美唄市体育協会

体育センターからのお知らせ

問合せ 生涯学習課生涯学習グループ ☎ 62-3132

美唄市体育センターは、財政健全化計画により、3月31日をもって閉館する予定でしたが、計画の見直しにより平成24年3月31日まで開館することとしました。

なお、指定管理の導入を取りやめ、教育委員会が管理運営します。



北海道日本ハムファイターズ 美唄市民応援デー

問合せ 地域経営室広報情報グループ ☎ 62-3137



北海道日本ハムファイターズでは、5月6日(金)に札幌ドームで行われる対福岡ソフトバンクホークス戦のC指定席に「美唄市民応援デー」として、市内にお住まいの方200組(400人)をご招待します

申込方法

往復はがき 観戦希望者(2人1組)の代表者の住所、氏名、年齢、性別、電話番号、ファイターズファンクラブ会員番号(会員の方のみ)、昨年の観戦回数およびあて先(返信はがき)を記入
球団Web(パソコン・携帯電話)

パソコン <http://www.fighters.co.jp/kansen/11/>にアクセスし、

申込フォームに所定事項を入力



携帯電話 右のQRコードよりアクセスし、

申込フォームに所定事項を入力

申込期限 4月5日(火)～20日(水) 当日消印有効。

申込先 〒062-8655 札幌市豊平区羊ヶ丘1

番地 ⑧北海道日本ハムファイターズ「美唄市民応援デー」係 ☎ 011-857-3939

そのほか 応募者の個人情報は、⑧北海道日本ハムファイターズが適切に管理し「美唄市民応援デー」の返信はがきおよび抽選、アンケート、札幌ドームチケット販売のダイレクトメールによる案内以外には利用されません

試合開始前(午後5時ごろ)には、昨年北海道日本ハムファイターズのマスコットB・Bが美唄市内各地を巡り撮影した「212物語」が札幌ドーム内で放映されますのでお楽しみに!



市では、男女共同参画の観点から女性委員の割合の向上に努めています。



申込期限 4月15日(金)まで
委員の任期 市長から委嘱状が交付された日から2年間
住所などは22ページをご覧ください。

(郵送可)
程度にまとめて地域経営室へ
申込方法 地域経営室に備え付けの申込書(市のホームページからダウンロード可)に必要事項を記入のうえ、情報公開や個人情報保護についての意見や日ごろ感じていることを800字程度にまとめて地域経営室へ

応募資格 市内に居住する満20歳以上の方(公務員を除く)
募集人数 2人(応募者多数の場合は選考のうえ決定)

市では、情報公開および個人情報保護制度について広く市民の方の意見を反映させるため、つぎのとおり美唄市情報公開・個人情報保護審査会委員を公募します。

美唄市情報公開・個人情報保護審査会
委員を公募します
問合せ 地域経営室広報情報グループ
☎ 62-3137

春の火災予防運動 4月20日～30日

「消したかな」あなたを守る 合言葉

問合せ 消防本部指導係 ☎66～2225

春先は空気が乾燥し強い風が吹くことが多く、ちょっとした油断から大きな火災になります。火災から尊い生命と貴重な財産を守るため、つぎのことに注意し、火災の予防を心がけてください。

車両による火災を防ぐポイント

年々増加傾向にあるので、火災から車を守るために、日ごろから点検と整備を心がけましょう

放火による火災を防ぐポイント

深夜人目を避け、無作為、発作的に行われることが多く見られます。家の周りに燃えやすい物を置かないなど「放火されない環境づくり」が大切です

タバコによる火災を防ぐポイント

何気なく吸っているタバコの温度は700℃。喫煙マナーを守り、喫煙後は消火を確認する習慣をつけましょう

コンロによる火災を防ぐポイント

コンロにかけた天ぷら鍋を放置して火災になるケースがあります。電話や来客対応などのちょっとした間でも火は必ず消しましょう

電気による火災を防ぐポイント

便利な電気器具も、ちょっとした不注意から火災の原因となります。生活に欠かせないものですので、正しい取り扱いを心がけましょう

- 期間中、街頭防火宣伝や住宅の防火査察を行いますので、ご協力ください
- 事業所や町内会などで防火映画や消火器取扱説明会などの要望がありましたら、消防本部までご連絡ください

油漏れ事故にご注意

市内で油漏れ事故が多発しています。ホームタンク配管の経年劣化や除雪時に切断してしまうことなどが主な原因です。

灯油が土壌に浸透したり河川や農業用水路に流出したりすると、水質汚染や農業被害、人の健康にも影響を与える恐れがあります。流出した場合、油の回収、汚染土壌の撤去・処理などが必要で、その処理費用は原因者や所有者が負担することとなります。日ごろから維持・管理を徹底して事故防止に努めていただくようお願いいたします。

油漏れに気づいたときは、消防本部予防係 ☎66～2223 または環境課環境係 ☎62～3145へご連絡ください。

縦覧・閲覧場所 市役所1階 窓口

縦覧 閲覧 閲覧できる方と対象固定資産
固定資産税の納税義務者：当該納税義務に係る固定資産 土地について賃借権その他の使用または収益を目的とする権利（対価が支払われるものに限る）のある方：当該権利の目的である土地 家屋について賃借権その他の使用または収益を目的とする権利（対価が支払われるものに限る）のある方：当該権利の目的である家屋とその敷地である土地 固定資産の処分をする権利のある一定の方：当該権利の目的である固定資産持参するもの ▼ 運転免許証など本人と確認できるもの または納税通知書（5月10日ごろ発送） ▼ 閲覧できる方の「固定資産の処分をする権利のある一定の方」で管財人などの場合は裁判所などからの選任に関する書類 ▼ 賦課期日を過ぎて納税義務者になった方は売買契約書など ▼ 代理の方は委任状が必要ですので、詳しくはお問い合わせください。

縦覧 閲覧 縦覧できる方 土地価格等縦覧帳簿：土地の納税義務者 家屋価格等縦覧帳簿：家屋の納税義務者

縦覧期間 4月1日（金）～5月31日（火）

内容 市で作成した縦覧帳簿の縦覧 土地価格等縦覧帳簿：土地の所在地、地番、地目、地積、価格、家屋価格等縦覧帳簿：家屋の所在地、家屋番号、種類、構造、床面積、建築年、価格

平成23年度 固定資産課税台帳 縦覧・閲覧のお知らせ

問合せ 税務課資産税係 ☎62-3140

市役所組織に グループ制を導入します
市では、業務の迅速化・効率化などを図るために市役所組織の見直しを行い、4月よりグループ制を導入します。新しい組織の名称など、詳しくは広報メロデー5月号でお知らせします。

問合せ 総務課職員係 ☎62-3135

粗大ごみ収集のお知らせ

- ▶ 今年度の粗大ごみ収集日程は表1のとおりです。収集日の前日（平日）の17時までに電話で申し込みください
- ▶ 指定ごみ袋等取扱店で販売している粗大ごみ処理券を購入し、粗大ごみ1点につき1枚貼り付けてください

表1 収集日程

月	収集日	月	収集日
4月	1日（金）・15日（金）	9月	1日（木）・15日（木）
5月	2日（月）・16日（月）	10月	1日（土）・15日（土）
6月	1日（木）・15日（木）	11月	15日（火）
7月	1日（金）・15日（金）	平成24年3月	15日（木）
8月	1日（月）		

8・11・3月の収集は月1回となりますので、ご承知ください。

ごみ処理手数料を減免します

乳幼児がいる世帯のごみ処理手数料の減免申請を4月1日（金）から受け付けます。

対象世帯 4月1日現在、3歳未満の乳幼児がいる世帯
申請に必要なもの 印鑑、母子健康手帳（出生届出済証明書）のコピー

減免の内容 指定ごみ袋（燃やせるごみ）を支給40枚または30枚＋10枚の袋どちらかを選択でき、支給枚数は表2のとおりです（申請月によって異なります）。

表2 支給枚数

申請月	40枚	30枚＋10枚
4～6月	50枚	60枚＋20枚
7～9月	40枚	50枚＋10枚
10～12月	30枚	30枚＋30枚
1～3月	20枚	20枚＋20枚

ごみ袋を入れるマイバッグを持参し、エコにご協力を！

ごみ袋は即日交付を予定していますが、4月上旬は窓口の混雑が予想され、お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

母子健康手帳（出生届出済証明書）のコピーをあらかじめ準備していただくと、スムーズに申請できます。

申請の受付場所 市役所1階 窓口

申込・問合せ 環境課環境係 ☎62～3145へ

こんなときは国民年金の届け出を

問合せ 市民課保険年金グループ
☎ 6 2 ~ 3 1 4 4

国内に住む20歳以上60歳未満の方はすべて国民年金へ加入することになっています。

加入者のことを「被保険者」といい、職業などにより3種類に分類され、加入方法や納付方法が異なります。

種別	現在の職業など	納付方法
第1号被保険者	自営業や学生など	ご自身で納付します (加入手続き後、納付書が送付されます)
第2号被保険者	会社員(厚生年金) 公務員(共済組合)の加入者	勤務先が納付します (給料から差し引かれます)
第3号被保険者	第2号被保険者に扶養されている配偶者	ご自身での納付は不要です (配偶者が加入する制度が負担します)

第1号被保険者の方で国民年金保険料の納付が困難な場合は「免除制度」があります。免除を希望される方は理由(学生、失業、低収入など)によって、手続きに必要な書類が異なりますので詳しくは市民課保険年金グループへお問い合わせください。

ご本人や配偶者が就職・離職した場合など、つぎの手続きが必要になることがあります。
届け出漏れがあると、将来の老齢年金はもちろん、いざというときの障害年金・遺族年金なども受け取れなくなることがありますので、必ず手続きをしてください。
なお、手続きに必要な書類は異動理由などによって異なりますので、詳しくは届出先にお問い合わせください。

こんなとき	こんな方は	届出先	変更後の被保険者種別
20歳になったとき	第2号被保険者以外の方	市役所	第1号
	第2号被保険者に扶養されている配偶者の方	配偶者の勤務先	第3号
就職したとき	厚生年金、共済組合に加入する方	勤務先	第2号
	第2号被保険者に扶養される配偶者の方	配偶者の勤務先	第3号
	収入が増えて第2号被保険者の扶養から外れる配偶者の方	市役所	第1号
離職したとき	厚生年金、共済組合から脱退する方と扶養されていた配偶者の方	市役所	第1号
	退職後すぐに第2号被保険者に扶養される配偶者の方	配偶者の勤務先	第3号
	雇用保険受給などにより第2号被保険者の扶養から外れた配偶者の方	市役所	第1号
結婚したとき	第2号被保険者に扶養される配偶者の方	配偶者の勤務先	第3号
離婚したとき 死亡したとき	第2号被保険者に扶養されていた配偶者の方	市役所	第1号

種別変更を要する主なものを記載しています。上記以外で、年金の種別変更の手続きが必要かどうか分からない場合は、市民課保険年金グループへお問い合わせください。

平成23年度 国民健康保険税の 課税限度額が 変わります

* 問合せ 市民課保険年金グループ
☎ 6 2 ~ 3 1 4 4 *

国の法律が改正されたことにより、課税限度額をつぎのとおり変更します(税率などについては前年度と同様です)。

区 分	課税限度額	
	平成22年度	平成23年度
医療分	47万円	→ 50万円
支援金分	12万円	→ 13万円
介護分	10万円	10万円
合 計	69万円	73万円

問 合 せ

【障害年金加算改善法について】
障害厚生年金を受給している方、岩見沢年金事務所 ☎ 38 8 0 0 1
障害基礎年金を受給している方、市民課保険年金グループ ☎ 62 3 1 4 4
障害共済年金を受給している方、各共済組合
届け出は4月1日から受け付けます。
【児童扶養手当について】
こども未来課 ☎ 62 3 1 4 7
該当する場合、原則申請の翌月からの支給となりますので、変更を希望される方は、早めにお問い合わせください。

子加算について、受給変更などを希望される場合は、子加算の変更に関する届け出と児童扶養手当の申請がそれぞれ必要です

これまで児童扶養手当は、子が障害基礎年金の子加算(一)の対象である場合は支給されてきましたが、4月からは、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額を上回る場合、届け出により年金受給権者と子の間に生計維持関係がないものとして子加算の対象とせず、児童扶養手当を受給することが可能となります。
ただし、母子世帯や父子世帯の方は、児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更ができません。平成23年度の障害基礎年金の子加算額(予定)は、2人目まで一人につき22万7,000円、3人目以降一人につき7万5,600円と定額ですが、児童扶養手当は前年度の世帯の所得状況などにより受給額が変わります。

これまで、障害基礎年金を受ける権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者や子がいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する方に年金を加算していましたが、今年4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」により、障害基礎年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者や子がいる場合にも届け出によって加算することになりました。

障害基礎年金の子加算の運用見直しと児童扶養手当との関係

4月から「障害年金加算改善法」が施行されます

後期高齢者医療制度のお知らせ ～保険料の支払い方法について～

問合せ 税務課納税グループ ☎ 6 2 ~ 3 1 4 1
または市民課保険年金グループ ☎ 6 2 ~ 3 1 4 4

保険料の納め方

「年金からの支払い(特別徴収)」と
「納付書・口座振替による支払い(普通徴収)」があります

特別徴収 年金からの支払い

手続きは必要ありません。

つぎの方は特別徴収に該当せず、普通徴収となります。

- 受給している年金額が年額18万円未満の方
- 介護保険と合わせた保険料が年金支給額の半分以上を超える方

この制度に加入してから約半年間は、年金からの支払いができませんので、納付書・口座振替でお支払いください。

普通徴収 納付書・口座振替による金融機関での支払い

口座振替の場合、国民健康保険税を口座振替していた方でも、加入する医療制度が変わるため自動的に継続されませんので、あらためて手続きが必要です。

保険料の納め忘れはありませんか

納付書払いでの保険料の納め忘れが多くなっています。
ご自分の支払い方法は、保険料額決定通知書(納入通知書)をご確認ください。

保険料の支払いを「口座振替」に変更できます

- 納付書や年金からの支払いを変更できます。
年金から支払っている場合、申し出の時期により変更できる時期が異なります。
申し出の際には「本人の保険証、預金通帳、通帳印」が必要です。
- 税申告の際「社会保険料控除」は、保険料をお支払いする方(口座名義人)が受けられます。



こんにちは！ 美唄市地域包括支援センターです 65歳以上の方とご家族の皆さんへ

～お困りの時は一緒に解決策を考えましょう～

4月は、生活環境に大きな変化がある時期です。「近くにいた家族が遠くに引っ越す」「仕事が変わって介護の時間が取れなくなる」などの悩みはありませんか。

介護に関する相談や悩み、健康や生活に関することなど、1人で抱え込まずにぜひご相談ください。

<これまでに取り上げた事例を振り返って>

- 地域活動などに参加してみよう
- 町内会や農事組合の草刈り、防犯パトロールへの参加
- 老人クラブの会合や旅行への参加
- 地域で行っている貯筋体操への参加 など

- 「身に覚えのない契約」「部屋に新しい電化製品や健康食品、浄水器などがたくさんある」など

ご自身や家族の方で、こんな事例はありませんか。悪徳業者は言葉巧みに近づいてきます。きっぱりと断りましょう。

- 認知症は「早期の発見・治療」がポイント

認知症は、脳の障がいによって起こる「病気」です。早期発見して治療すれば、改善したり、治ることもあります。兆候を見逃さず、専門医に相談するなど早めに対処しましょう。

65歳以上の方のための相談窓口

美唄市地域包括支援センター(市役所1階 窓口の奥)
保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士・看護師・介護福祉士などが対応します
月～金曜日 8時45分～17時15分 ☎ 6 8 ~ 8 2 9 7

母子家庭自立支援給付金支給事業

申込・問合せ こども未来課こども未来係 ☎ 6 2 ~ 3 1 4 7 へ

母子家庭の母が、就職のために技能や資格を取得するための受講費用の一部を助成します。

対 象 市内に居住の母子家庭の母で、つぎのすべてを満たす方
▶ 児童扶養手当の支給を受けている、または同様の所得水準にある
▶ 受講開始日現在、雇用保険法による教育訓練給付の受給資格を有していない
▶ 教育訓練を受けることが適職に就くために必要と認められる

対象講座 雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座、厚生労働大臣指定教育訓練講座(ホームヘルパー、パソコン検定)など

支給額 受講費用の20%に相当する額(上限10万円、4,000円未満は該当しません)

この助成を受けるには、必ず事前にこども未来課にご相談ください。



美唄市パークゴルフ場 4月上旬オープン

(積雪やコース状態により延期することがあります)

問合せ ピパの湯ゆ～りん館 ☎ 6 4 ~ 3 8 0 0
美唄市パークゴルフ場 ☎ 6 3 ~ 3 3 5 9

年次会員募集 4月1日(金)よりゆ～りん館、
年会費3,000円 オープン日以降はパークゴルフ場にて
(入会金無料) 今年度の年次会員を受け付けます。

〔特典〕

回数券(11枚綴り)購入割引(通常5,000円→4,300円)
約390円で1日利用できます。
1日プレー無料券5枚(継続会員の方は7枚)進呈(23年クローズまで有効)
新規会員の方にネームプレート進呈
大会参加費割引(ゆ～りん館主催大会など)
ゆ～りん館入浴料金割引(大人100円引き、今年度末まで有効)
ほかの割引との併用はできません。

オープン杯
4月29日(祝)開催
(予定)

景品を多数用意しています

大会の申し込みは、オープン日より
随時パークゴルフ場で受け付けます。
皆さんの参加をお待ちしています。

障がい者相談窓口が 変わります

これまで、障がい者相談支援事業の相談窓口は、社会福祉法人北海道光生会でしたが、今年度から美唄市障がい者相談支援センター「いんくる」(社会福祉協議会内)になります。

身体、知的、精神、発達障がいのある方やそのご家族など、気軽にご相談ください。

開設時間

8時45分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)

問合せ

美唄市障がい者相談支援センター
いんくる ☎ 66-2323

道立身体障害者リハビリテーションセンターが 障害者支援施設パシオに変わります

問合せ パシオ ☎ 63-3575

北海道立身体障害者リハビリテーションセンターは、北海道から社会福祉法人クピド・フェアが経営移譲を受け、4月1日から、障害者支援施設「パシオ」として、新たに日中活動の「生活介護事業」「自立訓練事業(機能訓練)」「就労移行支援事業」を加えて運営を開始します。



これまで同様、身体に障がいのある方の施設入所や短期入所のほか、新たに通所利用者を20人増員し、身体機能の維持・向上を目指した専門的なリハビリテーションをはじめ、スポーツ活動や作業訓練など、地域移行を目指した各種訓練、就労支援を行います。また、知的障がい・精神障がいのある方へも、施設入所・通所利用を通じて、自立に向けた各種の支援サービスを提供します。さらに、障がいのある方への介護や就労などの相談を受け付けるほか、施設内の各種機能を地域開放する予定です。利用を希望される方は、気軽にご相談ください。

リフト付車両による 移送サービスの受付を開始します

重度の要介護者や障がい者の適正な通院機会の確保と社会参加促進のため、リフト付車両の運行による「移送サービス」を行います。利用を希望される方は事前に申し込みが必要です。

対象 要介護3～5の方または重度の障がい者で、寝たきりなどのため一般の交通機関による移動が困難な住民税非課税の方
サービス内容 リフト付車両による移送(市内のみ)。4月中の登録で年48回利用可能(1回につき300円の自己負担が必要)
申込・問合せ 利用される方の印鑑を持参のうえ高齢福祉課高齢福祉係へ(代理の方でも申し込み可)

福祉タクシー助成券を交付します

重度の障がい者が通院などでタクシーを利用する場合、料金の一部を助成します。

対象 身体障害者手帳の下肢・体幹障害1・2級、視覚障害1級、療育手帳Aのいづれかをもち、在宅の住民税非課税の方
リフト付タクシーは右記移送サービスの対象とならない方で、車いすなどを常時使用している方に限ります。

助成内容 基本料金タクシー券年間12枚
交付日 4月1日(金)から
申込・問合せ 印鑑、身体障害者手帳または療育手帳を持参のうえ地域福祉課地域福祉係 ☎ 62-3148へ

特定疾患患者の通院費を助成します

特定疾患治療のため、市外の医療機関に通院されている方の通院交通費の一部を助成します。

対象 特定疾患医療受給者証をお持ちの住民税非課税の方
助成内容 JR美唄駅から通院先の医療機関がある最寄り駅までの距離が片道500m未満の場合は5,000円、500mを超える場合は1万円を年1回に限り支給

申込・問合せ 印鑑、特定疾患医療受給者証、通院先の医療機関を証明できるもの、通帳(本人名義)を持参のうえ地域福祉課地域福祉係 ☎ 62-3148へ

美唄市子ども読書プラン(第2次美唄市子ども読書活動推進計画)を策定しました

問合せ 図書館 ☎ 63-4802

市では、子どもが発達段階に応じて本に親しみながら自主的に読書し、生涯にわたる読書習慣を身につけられるよう、子どもの読書活動の推進に向け「美唄市子ども読書プラン(第2次美唄市子ども読書活動推進計画)」を策定しました。

この計画は、家庭や地域、学校、図書館などが互いに連携・協力し、地域社会全体で子どもの読書活動が進められるよう、今後5年間にわたる施策の基本的な方向と具体的な取り組みをまとめたものです。

計画書は、図書館または図書館ホームページでご覧いただけます。

第2次美唄市生涯学習推進計画・前期基本計画を策定しました

問合せ 生涯学習課生涯学習グループ ☎ 62-3132

市では、市民皆さんの生涯学習活動の推進に向けて「第2次美唄市生涯学習推進計画・前期基本計画」を策定しました。

この計画は「生涯学習できるまちづくり」を基本理念に、生涯学習社会の実現に向けて取り組むため、今後5年間にわたる推進方策と施策の方向をまとめたものです。

計画書は、市役所4階生涯学習課、図書館に配置しているほか、市のホームページでご覧いただけます。



ハローホット
BIBAI



寒い冬でも汗いっぱい 「市民テニポン・カローリング交流大会」

美唄どんまいスポーツクラブ主催「市民テニポン・カローリング交流大会」が2月19日、総合体育館で行われました。約40人が参加し、試合中には笑い声も聞こえるなど、初心者の方もリラックスして心地よい汗を流しました。両競技とも体に負担の少ないスポーツなので、年齢・性別を問わず誰でも楽しめます。皆さんも始めてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせは総合体育館 ☎ 6 2 ~ 6 5 0 0 まで。

楽しい汗を流したよ「スポーツ少年団団員交流会」

「第8回美唄市スポーツ少年団団員交流会」が2月20日、総合体育館で行われました。5団体・約70人が参加し、おんぶりレーやじゃんけんサッカー、馬とび競走などのゲームを楽しんだほか、保護者の方が作った豚汁を食べ、楽しいひとときを過ごしていました。



おんぶりレーやじゃんけんサッカー、馬とび競走などのゲームを楽しんだほか、保護者の方が作った豚汁を食べ、楽しいひとときを過ごしていました。

犯罪抑止へつなげよう「実践型防犯教室」

「実践型防犯教室」が2月23日、美唄警察署で行われました。還付金詐欺や窃盗犯の侵入手口などに関するスライド上映のあと、防犯窓ガラスと通常窓ガラスの割り比べ実演も。参加者は、普段からの近所同士の声掛けや、施錠の大切さを学び、防犯意識を高めていました。



まち全体で進めよう「健康づくりリーダー研修会」

「健康づくりリーダー研修会」が3月3日、保健センターで開催されました。市の保健推進員・食生活改善推進員・運動推進員など約30人が、グループに分かれて意見交換。「家にこもりがちな人と交流を深め、健康づくりを支援したい」などの意見が出されていました。



市内でお買い物を「プレミアム付びばい商品券」販売

「プレミアム付びばい商品券」が3月13日、市民ふれあいサロンで販売されました。1,500円分お得な商品券で限定6,500セットということもあり、多くの人買い求め、長い列ができていました。商品券の使用期限は今年の9月12日(月)までとなっています。





地域の魅力をまるごとブランド化「特別講演会」

「特別講演会」が2月21日、市民会館で開催されました。「農商工連携による持続可能な美唄の魅力づくりに向けて」をテーマに、ベストセラー「デフレの正体」著者で日本政策投資銀行参事役の藻谷浩介さんが「農商工が連携して少しでも若者の雇用の場が確保できるよう、美唄でなければ駄目なものを『客にとって私は何なのか』という視点で考えることが大事」と約180人の参加者を前に話していました。

これまでの成果を披露「HCC卒業研究公开发表会」

「卒業研究公开发表会」が2月22日、北海道中央コンピュータ・カレッジで行われました。今春卒業する学生から選抜された14人が、動画を使用した自作ゲームやホームページ、コンピュータグラフィックを使用した短編ムービーなどを披露。それぞれのテーマのもと、2年間の学習の集大成として充実した内容を堂々と発表し、在校生や訪れた人は感心しながら発表に耳を傾けていました。



僕たちは本気です「JAFびばい青年部スノーメッセージ」

JAFびばい青年部による「スノーメッセージ」が2月27日、進徳町の国道沿いで披露されました。営農にかける思いを消費者に伝えようと約10年前から始まったものです。同部長・飯田君利さんは「日本はTPP(太平洋周辺国の自由貿易)参加を検討していますが、食べる物は価格を気にするだけではなく安全・安心なものをまず選択してほしい。TPPについて知ってもらえたら」と話していました。

30年間ありがとう「東栄小学校閉校式典」

「東栄小学校閉校式典」が2月27日、同校体育館で開催されました。東栄小は、栄小と東小の一部が統合して昭和56年に発足。最盛期は8学級・238人が在籍しましたが、児童数の減少により4月から東小と統合します。佐藤校長による惜別の言葉のほか、在校生による器楽演奏や来校者全員で校歌を斉唱。最後に板東副市長が閉校を宣言し、卒業生など約180人は、母校との別れを名残惜しんでいました。



学び舎を巣立ち未来へ「専修道短大卒業式」

「専修大学北海道短期大学卒業式」が3月5日、同校体育館で開催されました。今年度はみどりの総合科学科・商経社会総合学科合わせて119人が卒業し、各学科の代表が寺本学長から卒業証書を授与されました。このほか学業・スポーツで優秀な成績を収めた学生5人が表彰されたほか、在校生を代表して藤田真さんからの送辞などがあり、進学・就職とそれぞれの夢に向かって旅立っていきました。

空高く飛べ「ジュニアチャレンジスクール」

「ジュニアチャレンジスクール」が3月12日、総合体育館で行われました。北海道紙飛行機を飛ばす会の方による指導のもと、専用キットと折り紙を使った2種類の紙飛行機を製作。友達と一緒に飛ばして距離比べをしたり、最後は誰が一番長く飛ばせるかのタイム測定なども行い、参加した23人はオリジナルの紙飛行機を手に満足そうな表情を浮かべていました。



お知らせ

- 記事の掲載を希望される方は、掲載希望月の前月1日までにご連絡ください。なお、内容や紙面の都合により掲載できない場合もありますのでご了承ください。
- 催しなどについて、特に記載がないものは無料です。

芸術



アルテピアッツァ美唄からのお知らせ

松雪展

とき 4月2日(土)～8日(金)

初日は13時～、最終日は正午まで

ところ ギャラリー

内容 松雪さんによる軸、パネルなどの工芸展

池田聡ぶらりツアー

とき 4月13日(水) 19時～

ところ アートスペース

内容 「モノクローム・ウィーナス」などの代表曲で知られる池田さんのコンサート

料金 2,500円(当日5

00円増)

なかずみひとし写真展

「flower」風の生まれるところ

とき 4月23日(土)～5月8日(日)

ところ ギャラリー

内容 江別在住のなかずみさんの写真展を展示室A・Bで開催

吉本有里トーク&ライブ

「あなたは、あなたでなければいい」

とき 4月29日(祝) 18時～

ところ アートスペース

内容 波乱万丈の人生から紡がれた歌

料金 一般2,000円、高校生・65歳以上・障がいのある方500円、中学生以下無料

ここに彫る授業、白大理石などに自身のところを彫ることに挑む

とき 5月7日(土)・8日(日)

10時～16時

ところ ストудиオアルテ

対象 小学5年生以上

定員 35人

参加料 白大理石1万5,000円、軽石1万2,000円

(中学生以下各6,000円引)

申込 4月30日(土)までにアル

テピアッツァ美唄へ

問合せ アルテピアッツァ美唄 ☎63-3137 芹

沢 ☎63-4313(18時以降)

スポーツ



美唄JAC(ジュニア・アスリー

ト・クラブ)会員募集

走ったり、跳んだり、投げたり、陸上競技に興味のある小・中学生の皆さんの入会をお待ちしています。

年会費 1人3,000円

申込・問合せ 4月1日(金)～9

日(土)までに美唄市陸上競技協会・三浦 ☎62-2821 また

は米澤 ☎64-4043へ

初心者弓道教室

とき 4月21日～5月30日

(毎週月・木曜日、全10回)

午前の部 10時～11時

午後の部 19時～20時

ところ 市営弓道場

対象 小学生以上

受講料 1,000円

申込・問合せ 4月20日(水)まで

に美唄弓道連盟事務局・中村 ☎62-7290へ

講習

防火対象物点検資格者講習

とき 6月7日(火)～10日(金)

ところ 札幌市民防災センター

対象 消防設備士で消防用設備などの工事・整備または点検について3年以上の実務経験がある方

検資格者で消防用設備などの点検について3年以上の実務経験がある方

防火管理者

第4級アマチュア無線技士養成課程講習会(国家試験免除)

とき 4月23日(土)・24日(日)

ところ 地域人材開発センター

定員 50人(先着順)

受講料 2万2,750円

申込・問合せ 4月16日(土)までに美唄アマチュア無線クラブ・和田 ☎090-3770-1001 または中野 ☎090-9084-0103へ

美唄スクエアダンスクラブ・リニヤロードSQ主催初心者講習会

とき 5月12日～7月14日

(毎週木曜日)13時～14時30分

ところ 公民館(変更の場合あり)

講師 藤田太刀郎氏(日本フ

ォークダンス連盟公認指導者)

受講料 2,000円(テキスト代込)

申込・問合せ 4月28日(木)までに新関 ☎64-4141 または川岸 ☎68-8889へ

で3年以上の実務経験がある方

ほかにも受講対象が細かくありますのでお問い合わせください。

申込 消防本部にある申請書

により4月18日(月)～5月13日

(金)までに財札幌市防災協会へ

問合せ 消防本部指導係 ☎66-2225

子ども囲碁教室生徒募集

とき 4月16日～平成24年3

住宅用火災警報器を5月末までに設置してください。設置は6月1日から義務化されます。



4月の保育所開放事業

事前申込が必要です

	三井美唄 保育所 一緒に遊ぼう会	西保育所 どんぐりこ クラブ	東保育所 おひさまクラブ	中央保育所 わくわくひろば
とき	22日(金) 10時～ 11時20分	26日(火) 10時～ 11時15分	毎週金曜日 (1・29日を除く) 10時15分～ 11時15分	27日(水) 10時～ 11時20分
内容	室内あそび	ふれあい あそび	室内あそび	室内あそび
対象 定員	生後3カ月か らどなたでも (15組程度)	子育て中の方 だけでなく、地 域の方も気軽 にお越しだ さい	どなたでも	どなたでも (15組程度)
申込 問合せ	☎62-1042	☎64-2617	☎62-4459	☎63-4648



4月の子育ての広場

利用時間
9:30～16:30



行事名	と き
ほっぷ(0・1歳児優先の日)	毎週火曜日 13:00～16:30
すてっぷ(2・3歳児優先の日)	毎週木曜日 13:00～16:30
じゃんぷ(4歳児以上優先の日)	毎週金曜日(29日を除く) 13:00～16:30
うえるかむでい(初めての方優先の日)	5日(火) 9:30～16:30
布こいのぼり作り(保護者対象・布を持参ください)	14日(木)～22日(金) 9:30～16:30
幼児向けおはなしの会	14日(木) 10:30～11:00
おおきくなったかな(身長・体重測定)	15日(金) 9:30～16:30
初めましてのお話会(事前申し込みが必要です)	20日(火) 10:30～11:30
こいのぼり製作	28日(木) 9:30～16:30
お誕生会(お祝いを希望する親子は26日(火)までに申込ください)	28日(木) 11:30～15:00

今月は「日曜開館日」はありません。



ところ 子育て支援センター「はみんぐ」対 象 就学前の幼児と保護者
問合せ 子育ての広場 ☎62-2131 療育広場直通 ☎62-3335
子育て支援センター代表 ☎62-3147 FAX 62-1088
✉ kosodate@mail.city.bibai.hokkaido.jp

育児の相談は ☎62-2131 または上記メールへお気軽にどうぞ

消防本部からのお知らせ
第1回消防設備士試験
試験の種類と試験地
甲種・乙種全類、札幌市ほか
第1回危険物取扱者試験
試験の種類と試験地
甲種・乙種全類、丙種、札幌市ほか
▼甲種・乙種全類、丙種、札幌市ほか
▼乙種全類、丙種、札幌市ほか

実施職種 造園・鉄工・とび など
申込・問合せ 空知地方技能訓練協会(中空知地域職業訓練センター内) ☎0125-241880へ

平成23年度前期技能検定受検者募集
受付期間 4月11日(月)～20日(水)
受検資格 ▼1級：7年以上の実務経験がある方 ▼単一等級：3年以上の実務経験がある方 ▼2級：2年以上の実務経験がある方 ▼3級：半年以上の実務経験がある方、または該当する科目で職業訓練・各種学校の在校生を含む
申込・問合せ 空知地方技能訓練協会(中空知地域職業訓練センター内) ☎0125-241880へ

資格



月17日(毎週土曜日) 9時30分～11時30分
ところ 児童館
講師 囲碁の有段者
対 象 小学1年生、中学3年生
申込・問合せ 4月13日(水)までに生涯学習課生涯学習グループ ☎62-3132へ

講師 森田肇氏(広田病院副院長)
問合せ 美唄市医師会 ☎62-3451

第14回三師会講演会
とき 4月16日(土) 14時～15時
ところ 市民ふれあいサロン
演題 中高年からの排尿異常、漏れる、近い、出づらい、がまんできない
講師 森田肇氏(広田病院副院長)
問合せ 美唄市医師会 ☎62-3451

札幌美唄会総会
とき 4月16日(土) 15時～17時30分
ところ 札幌クラブハイツ(札幌市中央区南5条西3丁目)
会費 6,000円
申込・問合せ 4月5日(火)までに経済交流推進課経済交流推進係 ☎63-0112へ

催し



岩見沢市 ほか
試験日 とも6月5日(日)
申込 とも消防本部にある申請書により4月18日(月)～27日(水)までに(財)消防試験研究センター北海道支部へインターネットからも申し込みできます。詳しくは <http://www.shoubo-shiken.or.jp> をご覧ください。受付期間は4月15日(金)～24日(日)です。
問合せ 消防本部予防係 ☎66-2223

宮島沼水鳥・湿地センターからのお知らせ

たつぷり雁観会

夕方と早朝のマガンのねぐら入り・ねぐら立ち観察会です。

夜はマガン講習会も実施します。

とき 4月16日(土) 17時〜

翌日 6時

ところ 宮島沼水鳥・湿地センター

定員 20人(先着順、小学2

年生以下は保護者同伴)

参加費 1200円(食事代込)

持参するもの 防寒着、寝袋、

あれば双眼鏡とカウスタ(貸

出あり)

第25回みんなでマガンを数える会

夕方、周辺の田んぼから一斉

に宮島沼に戻ってくる数万羽の

マガンを数えます。簡単な講習

も行いますので、未経験の方も

歓迎します。

とき 4月23日(土) 16時〜19時

ところ 宮島沼水鳥・湿地センター

持参するもの 防寒着、あれ

ば双眼鏡とカウスタ(貸出あり)

申込 4月9日(土) 4月22

日(金)までに宮島沼の会事務局

(宮島沼水鳥・湿地センター)へ

お気軽にバードウォッチング

センターのスタッフと一緒に

野鳥を観察しましょう。

とき 毎週土曜日 9時〜9

時30分(ゴールデンウィーク

中は毎日実施)

ところ 宮島沼水鳥・湿地センター

問合せ 宮島沼水鳥・湿地セン
ター ☎66-5066

市役所から



4月からパスポートの申請およ

び交付を市役所で行います

受付窓口 市役所1階 窓口

注意事項 ▼規格外の写真は受

け付けできません。自動証明

写真などで撮影される場合は

十分ご注意ください ▼なり

すまし申請を防ぐため、本人

確認を厳格に行います ▼パ

スポートの受け取りは年齢に

限らず必ず本人がお越しのだ

さい。代理人に対してや郵送

による交付はできません

▼申請時は内容確認に時間を

要しますので、余裕をもってお

越しください ▼申請から交

付まで2週間程度かかります

写真の規格や本人確認書類な

ど、詳しくは市役所1階 窓口

に配置している「旅券申請のこ

あんない」をご覧ください

お問い合わせください。

問合せ 市民課市民係 ☎62-3

143

自転車駐車場利用開始のお知らせ

利用期間 4月1日(金)〜11月30

日(水)(積雪状況により閉鎖す

る場合もあります)

注意事項 ▼自転車駐車場の内

規則を守り、施設を壊したり、

ほかの利用者の迷惑となる行

為はやめましょう ▼場内で

発生した自転車の損害などに

ついては一切責任を負いません

▼長期間駐車している場合は

条例に基づき処分します

▼自転車駐車場以外には駐車

しないようにしてください

問合せ 都市整備課道路・公園

管理グループ ☎63-0138

4月から市全域で毎月水道検針

を行います

つぎの地区は、これまで奇数

月に水道検針を行っていました

が、4月から毎月検針を行うこ

としました。市民の皆さんの

ご協力をお願いします。

南美唄、進徳地区の一部、東明

茶志内、日東、落合、盤の沢、

光珠内町東山

問合せ 水道課業務グループ

☎68-8577または ☎63-0117

市役所庁舎内全面禁煙のお知らせ

受動喫煙防止と健康維持のた

め、4月1日から市役所庁舎内

を全面禁煙としました。これに

伴い、庁舎内の喫煙室は利用で

きなくなりしますので、皆さんの

ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 総務課総務係 ☎62-3

131

個別排水処理施設整備事業について

市では、公共下水道事業計画

区域以外に住んでいる方(落合

町、南美唄町の一部を追加)を

対象に、平成13年度から個別排

水処理施設(合併処理浄化槽)

整備事業を実施しています。

合併処理浄化槽は、水洗トイ

レからの汚水と風呂・台所・洗濯

機などで使用された生活雑排水

を併せて処理する施設です。

今年度に設置をご希望の方は

申し込みください。

概要 ▼個人住宅が対象です

▼浄化槽の設置用地は市に無

償で貸していただきます

▼ブロワー(送風機)の電気

料は個人負担です ▼分担金

および浄化槽使用料を負担し

ていただきます ▼住宅から

合併浄化槽までの流入管と合

併浄化槽からの放流管(排水

設備)は個人負担で設置して

いただきます

分担金(平成22年度実績)

▼5人槽:12万1,800円

▼7人槽:14万3,800円

▼10人槽:18万6,900円

今年度の分担金額については、

労務・資材単価の改訂後、広報メ

ロ「デイー5月号」でお知らせします。

受付期間 4月1日(金)〜22日(金)

(新築優先、30基に達した場合

は抽選)

申込・問合せ 市役所1階 窓

口に備え付けの用紙で下水道
課設備係 ☎ 62-3435へ

犬・猫の飼い主の皆さんへ

法律や条例に違反しないよう
正しく飼いましょ

犬の飼い方

▼犬を飼った後購入・譲受・出産、
必ず登録と狂犬病予防注射をし
ましょ（法律で定められてい
ます）▼運動・散歩のときは必
ずリードなどをつなぎ、フンは
ビニール袋などを持参して持ち
帰り、処理しましょ
▼放れないように首輪や鎖をま
めにチェックしましょ ▼鑑
札や注射済票は必ず首輪に付け
て飼いましょ（法律で定めら

れています）▼放し飼いは絶対
にやめましょ ▼犬が死亡・
不明になった場合や犬を連れて
引越して来た場合、市内の人
に犬を譲った場合は環境課に届
け出をしてください（法律で定
められていますので、お済みでな
い方は早急に届け出てください）
猫の飼い方

▼病気の感染や交通事故を防ぐ
ために室内で飼いましょ
▼野良猫に餌を与えると飼い主
とみなされます。飼うつもりが
なければ絶対に餌を与えないで
ください（野良猫が増え、フンな
どで隣近所の迷惑になります）
▼繁殖を望まない場合は不妊手
術をしましょ ▼最後まで責

平成23年度も引き続き 戸建木造住宅を対象に 無料耐震診断を実施します

対象住宅 昭和56年5月31日以前に着工した住宅
2階建て以下、延べ床面積500㎡（約150
坪）以下 木造の在来工法（軸組工法、伝統的
工法）で建築 申請者が当該住宅を所有または
居住

診断方法 財団法人日本建築防災協会の「木造住宅の耐震
診断と補強方法」の一般診断法に基づき、診断ソ
フトにより実施します。診断は、申込者から提出
された図面および老朽度についての自己申告に基
づいて行い、現地調査は行いません

申込方法 ▶建築住宅課に備え付けの申込書で申し
込みください ▶住宅の図面（仕上げ表、寸法の
記入のある各階平面図で筋かいなどの位置および
仕様の分かるもの、立面図）のコピーを添付して
ください

申込・問合せ 建築住宅課建築グループ
☎ 63-0139へ

任をもって飼いましょ（遺棄す
ると動物愛護法違反になります）
問合せ 環境課環境係 ☎ 62-3
145または岩見沢保健所 ☎
20-0125

市が行う北海道からの権限移譲
事務について

手続きの利便性向上や迅速化
につながる北海道から市への権
限移譲事務について、4月から
つぎの事項が追加されます。
移譲対象事務 浄化槽の届出内
容が相当であると認められる旨
の通知（浄化槽法第5条第4項）

事務内容 浄化槽の設置または
変更の届出内容が相当であると
認める内容の通知を市が行い、
工事着手制限期間を短縮します
問合せ 環境課環境係 ☎ 62-3
145

美唄市交通安全3セロ運動推進
協議会からのお知らせ

交通遺児に就学奨励金を支給
します

受給資格 交通事故当時、美
唄市に住所があり、現在も居
住している保護者で、交通遺
児を扶養している方

奨励金 小・中学校入学者各2
万円、中学校卒業4万円

交通遺児に育英資金を貸付
けます
受給資格 交通事故当時、美

唄市に住所があり、現在も居
住している扶養者の交通遺児
で、高校または高等専門学校
に在学中の方
貸付金 月額1万円
問合せ 美唄市交通安全3セロ
運動推進協議会（市民課生活
交通係内） ☎ 62-3142

そのほか：



キヨスクの委託販売員を募集し
ています

北海道キヨスク株式会社では、
JR美唄駅構内キヨスク美唄店
の委託販売員を募集しています。
応募を希望される方は、事前
に電話でご連絡ください（後日
面接を実施します）。また、勤務
時間や報酬など、詳しくはお問
い合わせください。

問合せ 北海道キヨスク（株）業務
グループ ☎ 011-290-
7155

4月から北海道中央バス滝川美
唄線のダイヤが改正されます
運行時刻や便数に変更されま
すので利用される前にご確認く
ださい。

問合せ 北海道中央バス空知事
業部 ☎ 0125-22-2104

全国健康保険協会からのお知らせ
全国健康保険協会（協会けん

ぽ）北海道支部の健康保険料率
が、3月分・4月納付分から9・
6%（現行9・42%）に変わります。
詳しくは、協会けんぽのホー
ムページ <http://www.koukaikendo.co.jp> をご覧いただくかお問い合わせください。

問合せ 全国健康保険協会北海
道支部 ☎ 011-726-0
352

無償でください
▼金属製せいろ（蒸し器）（2
段、丸型または角型）▼自転
車（女性用）

問合せ 市民課生活交通係 ☎ 62-
3142

講習

コンピュータ・カレッジ

申込・問合せ ☎68～8668へ

講習名	と き	受講料	締切
無料セミナー 日本語入力の基本と 簡単な文章入力	4月12日(火) 18時～19時	無 料	4月 11日(月)

特待生試験説明会

と き 4月16日(土) 14時～16時

対 象 高校3年生および高校卒業生

内 容 学校説明、見学、2010年度特待生試験の
解答と解説、2011年度特待生試験の傾向と対策
参加特典 特待生試験過去問題・解答進呈、AOエン
トリー、面接試験免除、USBメモリ進呈

地域人材開発センター

申込・問合せ ☎63～4218へ

講習名	と き	定員・受講料
【職業講習】丸のこ等 取扱い作業従事者教育 丸のこ等(携帯用丸のこ盤・ 携帯用丸のこ・可動式丸のこ) の取扱いに関する安全教育	4月23日(土) 8時30分～15時	10人 6,000円
【在職者セミナー】 新入社員教育研修会 新入社員を対象としたビジ ネスマナー	4月28日(木) 9時～15時30分	10人 4,000円 (テキスト代込)

上記講習を受講される方で、市内企業の経営者および従
業員(企業の事業内容と関係のある講習に限る)・市内の求
職者、市内の高校に在校し就職を希望する3年生は市から
助成金を受けることができます。

恵風園・恵祥園 嘱託職員募集

募集職種 介護福祉士またはヘルパー 1・2級有資格者
正看護師または准看護師

募集人員 若干名

採用年月日 5月1日

試験日 4月下旬(予定)

申込・問合せ 4月20日(火)までに恵風園・恵祥園 ☎63～42
00まで履歴書を持参または郵送(当日必着...〒079-0
173 峰延町公園)にて受付

北海道警察官 募 集

申込・問合せ

美唄警察署 ☎63～0110
または最寄りの交番・駐在所へ

区 分	年 齢
A 区分(大卒または見込みの方)	18歳以上33歳未満 このほか身体基準などありますの で、詳しくはお問い合わせください。
B 区分(A 区分以外の方)	
受付期間 4月1日(金)～13日(火) 第一次試験 5月8日(日)	

自衛官募集

問合せ

総務課総務係 ☎62～3131
岩見沢地域事務所 ☎23～5514

募集種目・資格	受付期間
幹部候補生(一般・技術) 平成24年4月1日現在で、 22歳以上26歳未満の方 大学院で正規の課程を 2年以上修め、修士の学位を受けた場合は28歳未満 の方 20歳以上22歳未満の大卒または見込みの方	5月6日(金) まで
一般曹候補生 平成24年4月1日現在で、18歳以上 27歳未満の方	

麻しん・風しん予防接種のお知らせ

問合せ 保健センター ☎62～1173

第2期対象

平成17年4月2日～

平成18年4月1日生まれ

乳幼児期に1回(第1期)接種した
方も2回目の接種となります。

第3期対象

中学1年生に相当する年齢

平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ

第4期対象

高校3年生に相当する年齢

平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ

美唄市に住民票のある方が対象となります。

接種するワクチン 麻しん・風しん混合ワクチン 接種可能な期間 平成24年3月31日(土)まで

料 金 無料 期間を過ぎてからの接種は予防接種法の適用を受けられず料金がかかります。

持参するもの 母子健康手帳、 は予診票も必要

実施場所・日時 市立美唄病院(小児科外来) 毎週水曜日 13時30分～14時30分

市立美唄病院または保健センター 電話か窓口で申し込みください。下記参照。



市立美唄病院(内科外来) ☎63～4171	予約受付 月～金曜日 13時～17時 ワクチン接種日 4月11日(月)からの月・木曜日 16時～16時30分(通年)	予約開始日 4月6日(火)から
保健センター ☎62～1173	予約受付 月～金曜日 8時45分～17時15分 ワクチン接種日 4月13日(火)・20日(火) 17時～17時30分 4月23日(土)・30日(土) 10時～10時30分	予約開始日 4月6日(火)から 18時～18時30分 11時～11時30分

ポリオ予防接種を受けられる方へ

予約制と
なります

問合せ 保健センター ☎62～1173

対 象 生後3カ月～7歳6カ月未満のお子さん 実施場所 保健センター

接 種 日	5月12日(木)	6月23日(木)	9月1日(木)	10月13日(木)	平成24年3月1日(木)
予約開始日	4月27日(火)～	6月15日(火)～	8月24日(火)～	10月5日(火)～	平成24年2月22日(木)～

接種受付時間 13時～13時30分 14時～14時30分 予約受付時間 8時45分～17時15分

料 金 無料 持参するもの 母子健康手帳

電話か窓口で保健センターに申し込みください。

これが青春だーっ!!

美唄サッカー少年団

美唄サッカー少年団は現在、小学1年生から6年生までの22人の団員が、みんな仲良く力を合わせて活動しています。練習は週3回。鈴木監督をはじめ、4人のコーチの指導を受け、夏には合宿、秋には日高へ遠征試合に行くなど、サッカーを通じていろいろな経験をしています。

ここ数年は人数も少なく、試合に出るのがやっとでしたが、昨春に新しい仲間が入団したおかげで多くの大会に出場できたこともあり、管内の学年別フットサル大会では2年生大会で準優勝、さらに3年生大会ではなんと、優勝に輝きました。



今年は「目指せ！全道大会出場」を目標に頑張っています。

サッカーが好きな人、男女問わずいつでも入団できます。ぜひ1度練習見学に来てください。

(美唄サッカー協会事務局・馬場(市役所内))

☎ 6 3 ~ 0 1 3 9)



いじめのこと 困っていることなど なんでも相談しよう

こどもテレホン相談では 電話やメールによる相談を行っています

対応時間 月～金曜日(祝日を除く) 8時45分～17時15分

相談電話 ☎ 6 3 ~ 4 7 0 0

メールアドレス telsoudan@mail.city.bibai.hokkaido.jp

問合せ 青少年センター(生涯学習課内)

情報交流館ピパ！情報

コアビパイ内 10時～17時 毎週土・日曜日定休

講 座	トールペイント講習(アメリカン・マルチローディング・1日体験講習)	毎週火・金曜日
	つり飾り	毎週水・木曜日

時 間 10時～、13時～の2回

定 員 6人程度(先着順)

申込・ 加藤 ☎ 090 - 3395 - 9541

問合せ 菊池 ☎ 090 - 5950 - 1800

各講座事前申込が必要です。なお、材料費などがかかります

ガンバ・ビバイ

文化・スポーツの大会やコンクールなどで好成績をあげられた方、社会貢献などによる表彰を受けられた方を掲載しています。(寄せられた情報をもとに掲載しています。広報情報グループへ情報をお寄せください)

▼第4回ヨネックス杯全道小学生インドアソフトテニス北見大会
1月8日/北見市

【男子】4年以下1位：野口輝太(東)・水口

【女子】6年3位：新谷寧々(中央)・塚本 3位：木村朋花(東)・大川愛羅(中央)

▼第19回全道ソフトテニス少年団北見大会 1月22日/北見市

【女子】3位：大野加奈子(中央小)・新谷寧々(同)

▼第35回会長杯争奪オープンバドミントン大会 2月13日/総合体育館

【男子】2部ダブルス1位：増沢(飛翔会)・加藤豊己(同)

【女子】2部ダブルス1位：加藤貴美子(飛翔会)・原田奈恵(同)

【混合】2部1位：三浦有貴(美唄聖華)・南木聖(飛翔会) 3部1位：中田抄江(らびと)・中田昌宏(同)

▼第3回全道小学生インドアソフトテニス大会 2月13日/芦別市

【男子】4年1位：野口輝太・水口 5年3位：鈴木翔也(峰延)・桜田

【女子】6年1位：大野加奈子・新谷寧々 3位：渡辺朋花(東)・大川愛羅

総合体育館からのお知らせ

問合せ 生涯学習課生涯学習グループ ☎ 6 2 ~ 3 1 3 2

メイン・アリーナおよびランニングコースは、バスケットコートライン改修に伴い、4月18日(月)～5月17日(火)まで使用できません。

期間中はサブ・アリーナおよび格技室の使用をつぎのとおり変更します。ご不便をお掛けしますがご了承ください。

変更箇所

場所	サブ・アリーナ		
時間	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00
月	卓球・ミニバレー	フ リ ー	ミニバレー・バドミントン
火	休 館		
水	卓 球	フ リ ー	卓 球
木	テニボール・ミニバレー	フ リ ー	バドミントン
金	バドミントン・卓球	フ リ ー	バスケット
土	バドミントン・卓球	フ リ ー	卓 球
日	バスケット	卓 球	バスケット・フリー

場所	格 技 室		
時間	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00
月	フ リ ー	フ リ ー	剣 道
火	休 館		
水	フ リ ー	フ リ ー	空 手
木	フ リ ー	フ リ ー	柔 道
金	フ リ ー	フ リ ー	柔 道
土	フ リ ー	フ リ ー	空 手
日	フ リ ー	フ リ ー	フ リ ー

明日の健康

夜間高血圧を知っていますか

美唄市医師会・井門 明



夜間高血圧とは、夜間睡眠中の血圧が高いこと（平均値で120/70 mmHg以上）をいいます。血圧は一日の中で変動し、昼間高く夜間低下するという周期が認められます。通常の血圧日内変動において、夜間血圧は昼間の覚醒時と比較して10～20%低下します（正常型）。ところが、この夜間の血圧低下が少なかったり（夜間非降下型）、逆に夜間の方が昼間より高い血圧を示す（夜間上昇型）ことがあります。この夜間非降下型や夜間上昇型の人は、正常型の人と比較して脳、心臓、腎臓などの臓器障害を起こしやすい、また心筋梗塞や脳卒中を発症する確率が高いことが多くの研究から分かっています。

夜間高血圧が起床後まで持続している場合、家庭血圧測定により「早朝高血圧」として検出されます。一方、早朝や就寝前に測定した家庭血圧は高くなっても、夜間睡眠中の血圧のみが高い人もおり、血管障害が進行して心筋梗塞や脳卒中を起こす危険性が高いといわれています。では、夜間の血圧はどのように測定するのでしょうか。近年、精度の優れた小型軽量の携帯式自動血圧計が開発され、この血圧計を使い24時間にわたって自由行動下での血圧測定ができるようになってきました。これにより、昼間や早朝はもとより夜間の血圧情報も簡単に得られるようになりました。この検査は2008年4月から健康保険の適用も認められており、高血圧診療において欠かせない検査になってきています。

（執筆者紹介／井門内科医院院長）

明日の健康のバックナンバーは、市民ふれあいサロン（コアビバイ内）と保健センターに配置しているほか、美唄市医師会ホームページ（<http://www1.odn.ne.jp/bibai-shikai/>）ご覧いただけます。

市民文芸

・川柳

身に余る形見思案のゴミ置き場
愛犬だつて癒しがほしくて寄ってくる
黄昏の頬に菩薩の笑みうかべ
ご批判を首を洗って待つとする
流水に流されラッコ里帰り
石やがて流転の果てに丸くなり
美しい汗を流して母になる

山田すみを
藤本美登利
林 勝義
多田 米子
土屋 裕子
星野みどり
桜井 キヌ

施設の開館日および開館時間

アルテピアッツァ美唄 ☎63-3137

開館時間 9時～17時

休館日 火曜日、祝日の翌日（日曜日は除く）

総合体育館 ☎62-6500

開館時間 9時～21時

休館日 火曜日、祝日の翌日（日曜日は除く）

4月18日～5月17日までメイン・アリーナおよびランニングコースは使用できません

温水プール ☎64-4522

開館時間 火～土曜日 13時～20時、日曜日 10時～18時

休館日 月曜日、祝日の翌日（日曜日は除く）

体育センター ☎62-5776

開館時間 月曜日 9時～16時、水～日曜日 9時～20時45分

休館日 火曜日、祝日の翌日（日曜日は除く）

宮島沼水鳥・湿地センター ☎66-5066

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（祝日は除く）、祝日の翌日

4月中旬～5月上旬まで（マガン飛来時期）

開館時間 9時～18時30分 休館日 なし

郷土史料館

4月30日まで冬期休館します。詳しくは生涯学習課生涯学習グループ ☎62-3132 へお問い合わせください

■美唄市役所 美唄市西3条南1丁目1番1号 ☎0126-62-3131（代表）

FAX 0126-62-1088

■市役所専用郵便番号（住所不要）

〒072-8660 美唄市役所 課

4月からグループ制の導入などに伴い、一部の課・係名が変更しています

■美唄市ホームページ

<http://www.city.bibai.hokkaido.jp/>

■美唄市ホームページ（携帯用）

<http://www.city.bibai.hokkaido.jp/mh/>



図書館へ行こう

2 F ミニコーナー 5月29日(日)まで

テーマは「花を咲かそう」です。
花づくりに関する本を展示・貸し出します。
気に入った花を育ててみませんか。

美唄出身・後藤竜二さんの本を紹介します

12歳たちの伝説

パニック学級といわれる6年1組の子どもたちが、それぞれなりに成長しようとする姿を、新任の若い女性教師との出会いの中で描く。「12歳たちの伝説シリーズ」1巻目。



紅玉

戦争が終わった年の9月、収穫間近のりんご畑が襲われた。朝鮮や中国から無理やり連れてこられ、炭坑で働かされていた人びとだった。目をぎらつかせ、赤いりんごにかぶりついていた。
北海道の広大な自然でひたむきに生きた農民が見た戦争の姿。中国や朝鮮の人びととのふれあいを鮮やかに描いた自伝的絵本。



4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■は休館日です

おはなしの会（9日）

金ようおはなし会（22日）は

10時30分から児童室で行います。

携帯電話からのアクセスはコチラ



<http://db.net-bibai.co.jp/bibai/k/>

市立図書館

美唄市立図書館

検索

☎63-4802 FAX 63-3555

<http://db.net-bibai.co.jp/bibai/>

開館時間



火・金～日曜日、祝日（祝日が月曜日の日を除く）10時～18時



水・木曜日 10時～19時（祝日に当たるときは18時）



発行日 / 平成23年4月1日
発行 / 美唄市...第237号（通巻1142号）
編集 / 総務部地域経営室
E-mail / kouhoujouhou@city.bibai.lg.jp
印刷 / 岸山印刷株式会社

美唄市の人口
（2月末現在）

男 12,398人（内37） 世帯数 12,693世帯（内58）
女 13,799人（内47） （ ）は外国人登録者数
計 26,197人（内84）

広報メロディーに関するご意見、ご要望などを地域経営室広報情報グループまでお寄せください